

# JA自己改革ニュース



所得増大編  
No.15  
2020.12.01

和歌山県

JA紀南 JA管内の正組合員（梅・柑橘等を生産）

販売

コスト

生産

## 輸出の取り組み強化や加工品の 新規販売等で所得27%アップ

JA紀南（田辺市及び西牟婁郡白浜町・上富田町・すさみ町、東牟婁郡串本町）では、**生産拡大**に向けたJA独自助成の実施や農地の利用権設定、**コスト低減**に向けた肥料等のトラック直接引取、**販売拡大**に向けた輸出強化や加工品の販売など、さまざまな取り組みを実践しています。その結果、JA管内の正組合員（梅・柑橘等を生産）の1戸当たりの所得は、2018年度には133万円となり、2016年度に比べ28万円、**26.7%の増加を実現**しました。

### 【JAの具体的取り組みと成果】

**生産拡大**に向けては、優良農地を維持・活用するために、**担い手や新規就農者への農地の利用集積を促進**しています。利用権の設定は、2018年度には、累計で180件・37.7haとなりました。また、「農地の規模拡大等への助成」等、JA独自の助成を実施しており、2018年度は、総額4,242万円の助成を実施しました。

**コスト低減**に向けては、肥料・農薬等の予約活動において**トラック直接引取の取り扱い**を行いました。その結果、トラック直接引取は2018年度には14,526袋になり、2016年度と比べ5,282袋増加しました。

**販売拡大**に向けては、JA紀南と生産者が一体となって販売プロモーションを行い、香港・マレーシア・シンガポール・台湾・タイ等へ、梅（青梅・梅加工品）および柑橘類（温州みかん・中晩柑）の**輸出強化**に取り組みました。

その結果、輸出金額は2018年度には2,701万円となり、2016年度2,100万円に比べ85%、601万円増加しました。

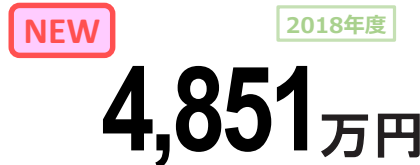
また、2018年からは、**出荷の際に上位等級にならず高値で売れない果実をドライフルーツに加工**することで**付加価値をつけて販売**し、2018年度には4,851万円を売り上げる等、農業者の新たな所得を実現しました。

これらの取り組み等により、2016年度から2018年度にかけて**1戸当たり26.7%の所得増大を実現**しました。

梅・柑橘類の輸出額



梅・柑橘類の加工品の販売高



（梅・柑橘類等の加工品）

1戸当たり平均農業所得\*



\*梅・柑橘類等を生産するJA管内の正組合員の1戸当たりの平均農業所得



（左上から時計回りに、「南高梅」、「東南アジアでの梅の店頭販売の様子」、「木熟みかん」）

JAグループのホームページから、自己改革の成果をまとめた動画や全国のJAの取り組みがご覧になれます。

<https://org.ja-group.jp/challenge/>

発行/ JA全中（一般社団法人 全国農業協同組合中央会）



JAグループ

耕そう、大地と地域のみらい。